

令和8年度 学校経営計画

白山市立湊小学校
校長 新谷 勝士

1. 経営理念

学校は、

- ・子どもたちにとって安全・安心に学ぶことができる場
- ・子ども一人一人が認められ「今日も楽しかった、明日も行きたい」と思える場
- ・自分に自信を持ち、明日への夢と希望が持てる場 でなければならないと考える。

特に、変化の激しい、予測困難な時代の中で、子どもたちが自立し、協働して社会に貢献できる人間になるための基盤を育成する。

2. 教育目標

＜校訓＞ 至誠

＜教育目標＞ 自ら学び、心豊かで、たくましい児童の育成

＜めざす学校像＞ ～ 湊でよかった！と思える学校に～

子どもが 学びたい 通いたい

保護者が 学ばせたい 通わせたい

教師が 高めたい 働きたい

地域が 子どもたちのために関わりたい と思う学校

3. 学校経営目標

(1) 学校の現状

- ①素直な心を大切にし、一人一人が夢を持ち、力を高めようとする児童の育成
- ②小規模学校の良さを生かし、全職員ですべての児童を見守り、自己肯定感を育む
- ③地域と連携し、この町の良さを感じられる児童の育成

(2) 児童に関する目標

- ①主体的に学び、必要感を持って学び合える学習集団の一員としての心を育む
- ②異学年との交流を通し、仲間を大切にする心を育む
- ③自分の良さを見つけ、向上心を持ち、粘り強くやり切る心を育む

(3) 教職員・学校組織等の望ましい在り方

- ①学校経営ビジョンのもと、チームとして意図的・計画的・組織的な学校運営を行う
- ②毎日の授業が学校教育の要であることを意識し、授業を通して目指す児童を育てる
- ③各校務分掌でつきたい力を焦点化し、集会などを通して児童、教職員が取り組みを共通理解し、短期スパンの検証を踏まえて目指す児童の育成に取り組む。

4. 今年度の重点目標 カリマネの柱 「主体的に考え、主体的に関わり合う力」

(1) 組織的な学校運営

- ①カリキュラム・マネジメントによる教育活動の質の向上を図る
- ②児童の学力向上のために、全教職員で授業力向上を目指す

(2) 確かな学力の育成

- ①自分で課題に向かうための、基礎基本の充実
- ②自ら考えを持ち、主体的に学習を進めていく力を持った児童の育成
- ③協働的な学習を通じて、児童同士関わり合って課題を解決できる、ICTの利活用も含めた授業づくり

(3) 家庭・地域との連携

- ①学校運営協議会により、学校と地域との双方向の連携・協働を強化
- ②白山ジオや地域について理解を深める授業づくりの推進
- ③幼保小中の学びと育ちの滑らかな接続